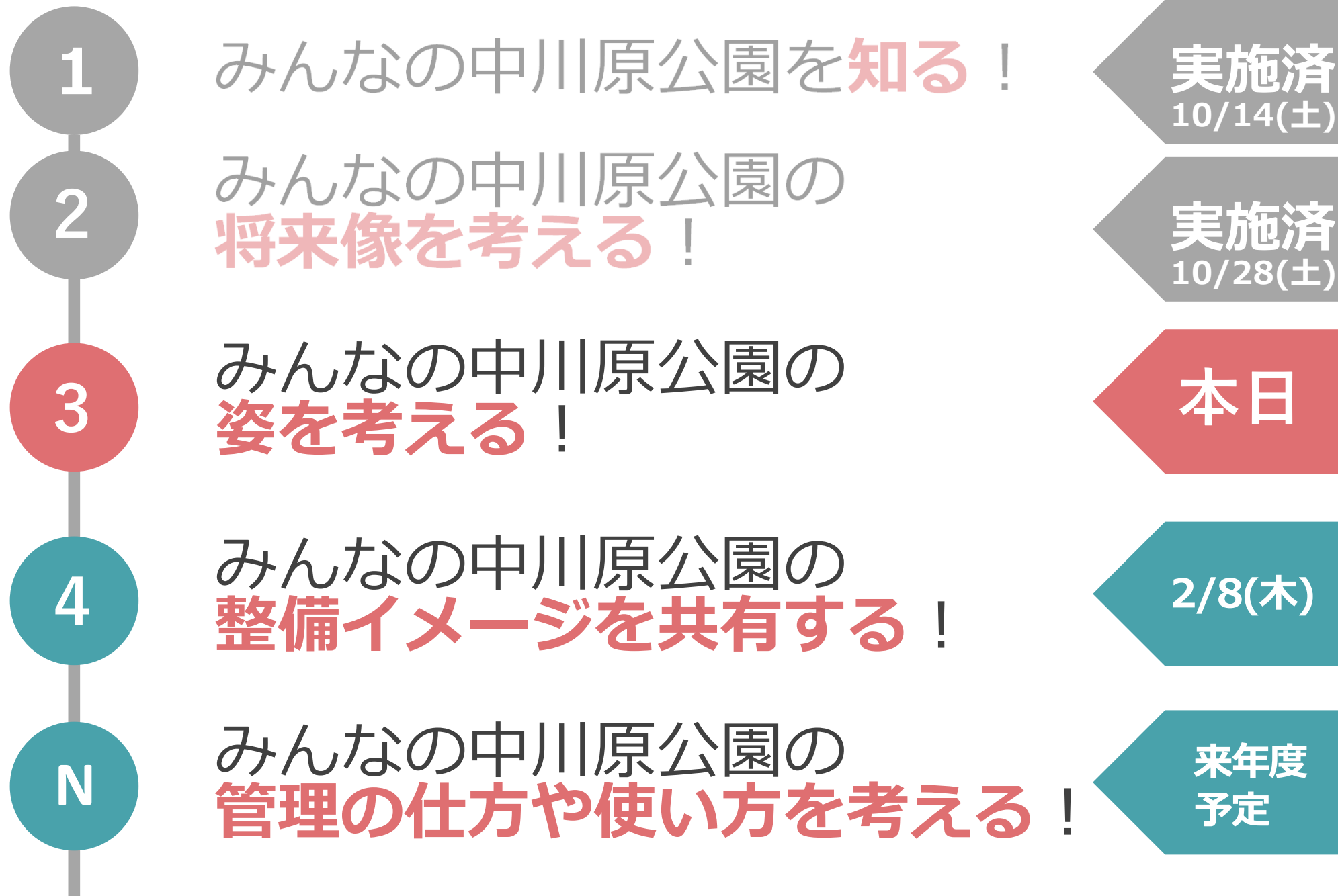


第3回 中川原公園の未来を語る会 【ワークショップ編】

2023年
12月9日(土)

9 : 30~11:40
(予定)

本日のワークショップの位置づけ



中川原公園整備の取組方針

これまでの意見について、公園整備のどのタイミングで検討すべき内容が整理

- 現況や課題
- 公園の位置づけ
- 整備コンセプト
- 整備方針
- 具体的な利活用
- 必要な機能
- ゾーニング
- プラン

- 必要な施設（意見①）
- 施設や樹木等の配置（意見②）
- 施設の詳細設計
- 国が実施する整備との連携（意見③）
- 維持・管理手法
 - 施設の維持・管理（意見④）
 - 利活用主体との連携（意見⑤）
 - 利用マナーの検討（意見⑥）



【次年度以降の積み残しとなるこれまでの意見】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ① 照明の整備 | ④ 人吉大橋下に堆積する土砂のメンテナンス |
| ② 人吉城跡公園と一体的な景観の維持 | ④ 雑草・樹木等の管理 |
| ③ 護岸の整備（国整備） | ④ 増水を考慮した利用制限 |
| ③ 坂路の再整備（川へのアクセス） | ⑤ まちなかとの連携 |
| ③ 人吉城跡公園に繋がる飛び石の整備 | ⑥ 公園や駐車場利用者のマナー |

当日の全体スケジュール

開始/9:30

はじめに

5分	開会あいさつ	①開会あいさつ ②事務局の紹介
----	--------	-----------------

9:35

これまでの振り返り、整備コンセプトやプラン等の説明、グループワーク

50分	15分	第2回中川原公園を語る会の結果振り返りと課題の共有	①公園整備に係る検討事項の時系列による整理の説明 ①中川原公園の現状・課題の説明
	15分	中川原公園の整備コンセプト、整備方針の説明	①中川原公園の整備コンセプト・整備方針の説明
	20分	ゾーニングと整備プランの説明	①整備方針を踏まえた中川原公園のゾーニング・整備プランの説明
70分	30分	STEP 1：それぞれの案の良いところを見つけよう	①各案のポイントを理解し、それぞれの良い点を抽出する
	30分	STEP 2：中川原公園の理想形を考えよう！	①A案を基本とし、STEP 1で話し合った内容を踏まえて理想形に近づけるためにアイデアを出す
	10分	成果発表	①各グループ 3分程度

11:35

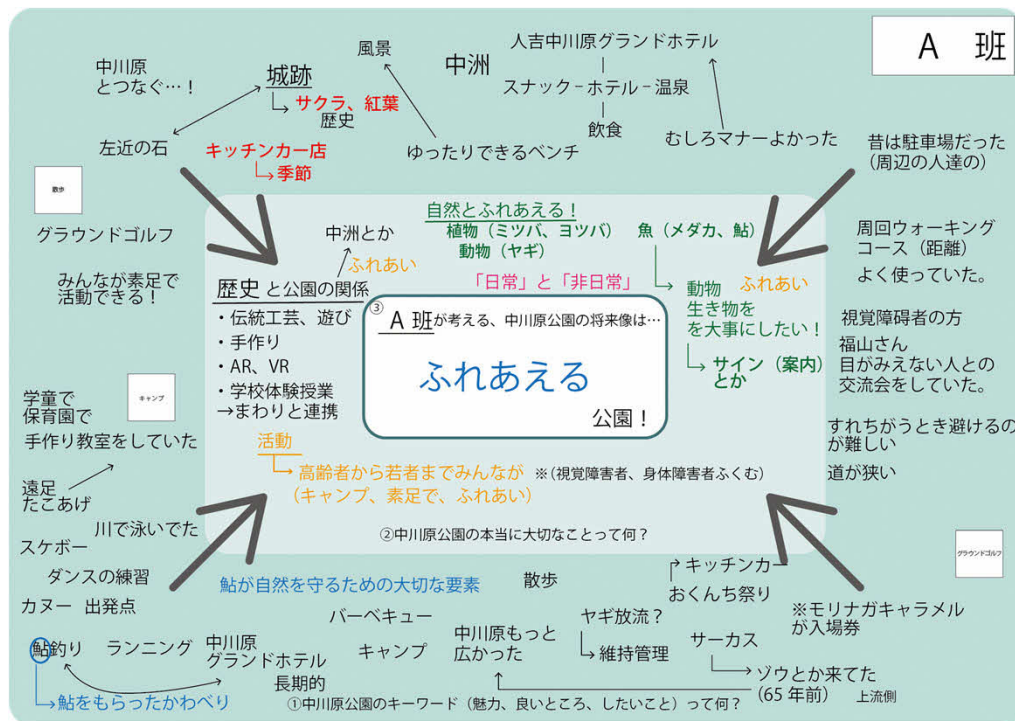
おわりに

5分	3分	総評・今後の予定	①ワークショップ結果の総評 ②今後の予定
	2分	閉会あいさつ	①閉会あいさつ ②アンケート記入

終了 / 11:40 (予定)

前回の結果

A班



①中川原公園の思い出や魅力、ほしい機能

- ・城跡への眺望
- ・左近の石、サーカス、中洲等の歴史
- ・風景
- ・素足での活動
- ・遠足
- ・グラウンドゴルフ
- ・川遊び
- ・キャンプ
- ・たこあげ教室
- ・視覚障がい者との交流
- ・鮎釣り
- ・お祭り

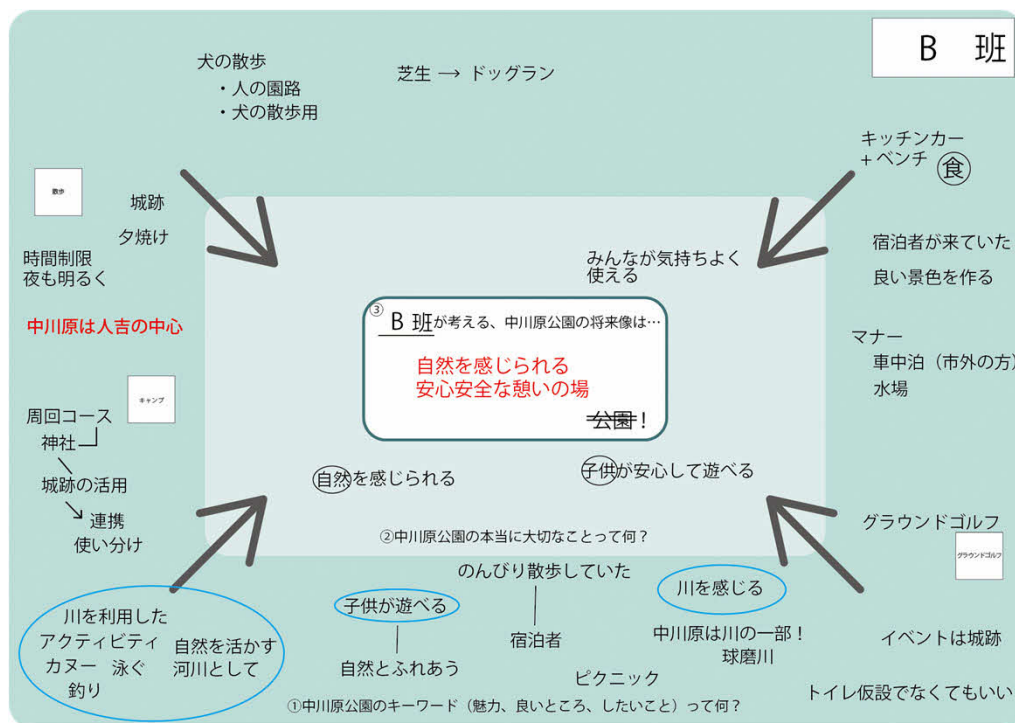
②中川原公園の本当に大切なこと

- 歴史と公園の関係
→歴史とのふれあい
- みんな（高齢者、若者、障がい者）が活動できる
→人とのふれあい
- 動物、生き物を大事にしたい！
→自然とのふれあい

③中川原公園の将来像

ふれあえる公園！

B班



① 中川原公園の思い出や魅力、ほしい機能

- 川でのアクティビティ
- 自然を活かす
- 中川原は川の一部
- 子供の遊び場
- ピクニック
- 散歩
- 仮設トイレ
- 駐車場でのマナー
- 夜間照明 (時間制限)
- グラウンドゴルフ
- 城跡公園との連携
- 人吉の中心
- キッチンカー
- ベンチで食事

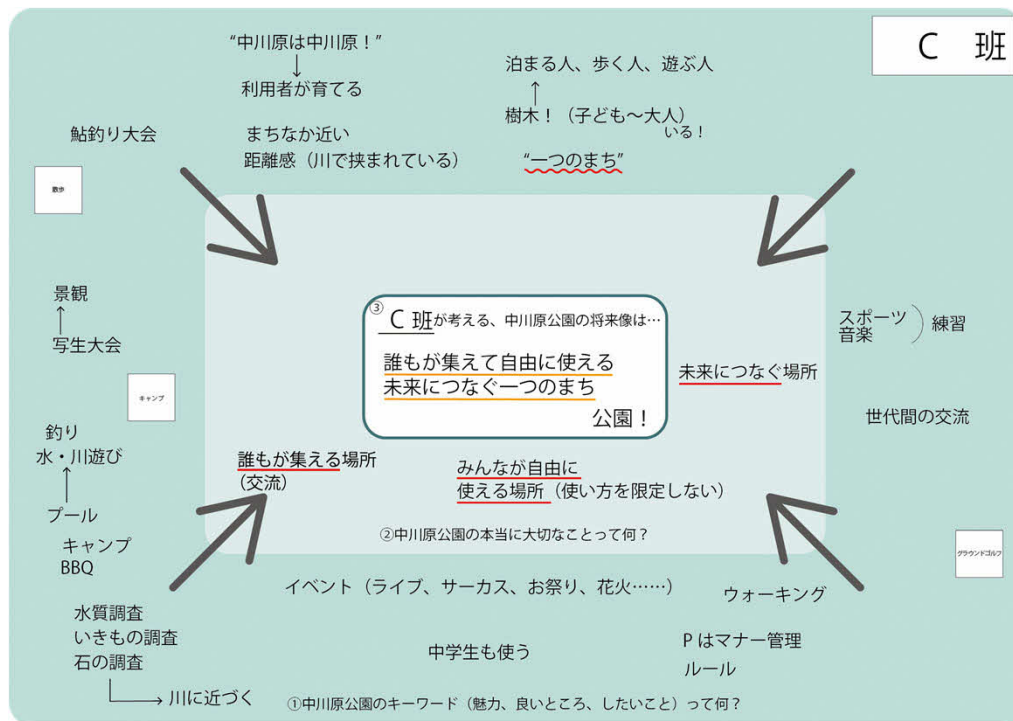
② 中川原公園の本当に大切なこと

- 自然を感じられる
- 子供が安心して遊べる
- みんなが気持ちよく使える

③ 中川原公園の将来像

自然を感じられる
安心・安全な憩いの場

C班



① 中川原公園の思い出や魅力、ほしい機能

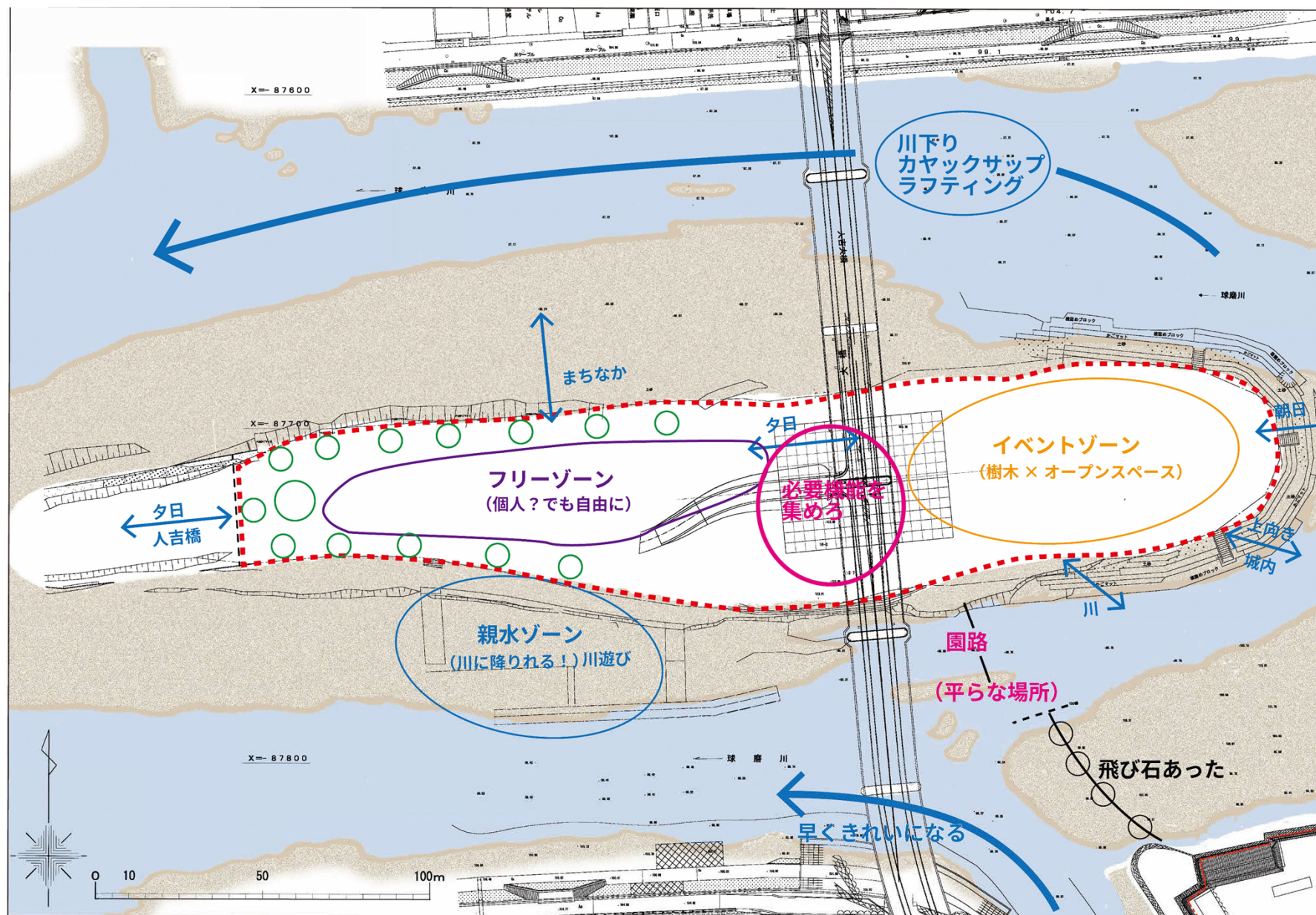
- 川の調査
- イベント
- 中学生も使う
- 駐車場のマナー管理
- 世代間交流
- スポーツ・音楽の練習
- 中川原は利用者が育てる
- 街が近い
- 利用者が育てる
- 川が近い
- 写生大会
- 景観が良い
- キャンプ
- 樹木がほしい

② 中川原公園の本当に大切なこと

- 未来につなぐ場所
- みんなが自由に使える場所（使い方を制限しない）
- 誰もが集える（交流）場所

③ 中川原公園の将来像

誰もが集えて、自由に使える未来につなぐ一つのまちのような公園



2 整備コンセプト・整備方針（案）の提案

【過去の利用状況】

- 川遊び、釣り、カヌー、河川調査
- スポーツ・楽器の練習、イベント会場
- キャンプ、BBQ、おくんち
- 散歩、ウォーキング、ランニング
- 視覚障がい者の交流会、遠足
- 駐車場、車中泊 など

【これまでの意見】

- 自然・景観（親水空間の整備、季節を感じる工夫、周辺資源と一体的な景観維持 など）
- イベント・アクティビティ（各種イベント会場の整備、アウトドアの拠点の整備 など）
- 歩行空間・照明（安全に歩くことができる園路整備、安全確保のための照明設置 など）
- 交流（日常的に利用者が集う工夫、多様な世代が集う場の整備 など）
- 災害（災害履歴が分かる工夫 など）
- 維持・管理（利用者のマナー向上、公園施設の維持 など）

【目指すべき分野別将来像】

- 1 歴史・地域資源とふれあえること
- 2 河川や樹木などの豊かな自然を感じる事
- 3 多様な目的を持った人々が交流できること
- 4 自然と共生し安全に過ごせること
- 5 誰もが気持ちよい時間を過ごせること

【整備コンセプト（案）】

**誰もが自由に
つどい・つかい・つなげていく
場所**

【整備方針（案）】

誰もが憩い“つどえる”場

気持ちよく“つかえる”場

様々な要素を受け入れ“つなぐ”場

3 平面イメージについて

●中川原公園意見マップ 住民の意見+コンサルの意見を基に作成

■キャンプ場や屋外ステージとして利用できるような施設を設置してほしい

■キャンプ場まで車が乗り入れ可能な園路の配置にほしい

■川の流が穏やかなため、ゆっくり過ごせる空間を作してほしい

■雑草が人の背丈ほど伸びており、人が近づけず、見通しが悪いので、整備してほしい

■人吉大橋下（南側）に泥が堆積しているためメンテナンスをしてほしい

■トイレや駐車場は橋の下のような、景観を阻害しない場所に設置してほしい

■昔から利用者が多く駐車場が満杯になり使えなかったため広くスペースを確保してほしい

■鮎やながあると環境教室等も開催できるため設置してほしい

■球磨川と中川原公園はカヤック仲間の原風景である

■河川敷への動線の整備を行い親水空間を作してほしい

■HASSENBA や城見庭園等とも関係性を作ることが重要

■玉石のブロックがあると川の音が聞こえにくいので、撤去してほしい

■袋詰め玉石を残してほしい
草が生えれば景観も良くなるのではないかと

■左近の石を先端においてみるのはどうか？

■城跡公園の角櫓や石垣等を見上げる事が可能なため、展望台や説明パネル等を設置してほしい

■城跡公園と中川原公園を散歩することができるよう、現在の飛石を延長させて、渡れるように整備してほしい

■昔、利用されていた板路を整備して再利用してほしい

■浅瀬に小魚を近くで観察できるため、自然とふれあえる空間を作してほしい

■足湯などがあると、球磨川、中川原公園、市街地を一望できるスポットになる

■人吉城跡公園が見える絶好の場のため、ARやVR等を活用して昔のお城の姿が見える等の仕掛けも必要である

人吉城跡公園

全体意見

- 夏季だけでなく冬季も、一年中日常的に人がいるような工夫をしてほしい
- マルシェ、ドローン、ラジコンなど、各種イベントや競技会場で利用したい
- 増水を考慮した利用規制や維持管理を検討してほしい
- モニュメントや慰霊碑、ミストシャワー、もぐり橋等の施設を設置を行ってほしい
- 観光拠点となるような整備をしてほしい
- 芝桜など、季節を楽しめるようにしてほしい
- 景色を楽しみながら、ゆったりと公園内を散歩できるように園路を作してほしい
- 長時間滞在できるようにトイレを設置してほしい
- 遊具等を設置して子どもが遊べる場所を作してほしい
- ウォーキングなどの健康づくりができる場所を作してほしい
- キャンプ、BBQ、鮎釣り、その他多様な活動が行える、みんなが集まる場所として整備してほしい
- 芝生や木々のある風景を作してほしい（木陰を作してほしい）
- 中川原公園から見る花火が好きだったので、また見られるように復旧してほしい
- BBQや学校のレクリエーションの場として利用した思い出がある場所だから復旧してほしい
- アウトドア、カヤック、鮎釣り、バイクツーリングの拠点となるような環境を整備してほしい
- カヤックのウェーブ又はホールが発生する設備が球磨川本流にあると、国外、海外からも観光客が集まると思う
- 大噴水等があると、球磨川と一体化した風景が作れると思う
- 川を見ながら食事できる場所を作してほしい
- 照明の整備をしてほしい
- 中川原公園と城跡公園を一体として景観の維持をしてほしい
- キッチンカーやテントサウナなど公園でもっと商売できる環境を作してほしい
- 河川へのアプローチの整備をしてほしい
- 中川原公園が川の流を妨げているため、撤去してほしい
- 雄大な河川の景観を邪魔しているため撤去してほしい
- 人吉城跡公園があるため、中川原公園は必要ない
- 頻繁に浸水する可能性があるため、芝の張り替え等の復旧作業を都度実施するのは無駄になる
- 利用者のマナーが悪いので、管理人がほしい

ワークショップでみなさまからいただいたご意見や、以前よりいただいていたご意見を基に考案した整備コンセプト、整備方針に基づき、平面イメージを3案作成

※あくまで本日の検討のための案であり、実現するとは限りません

各案の特徴の概要

A案

災害復旧工事案

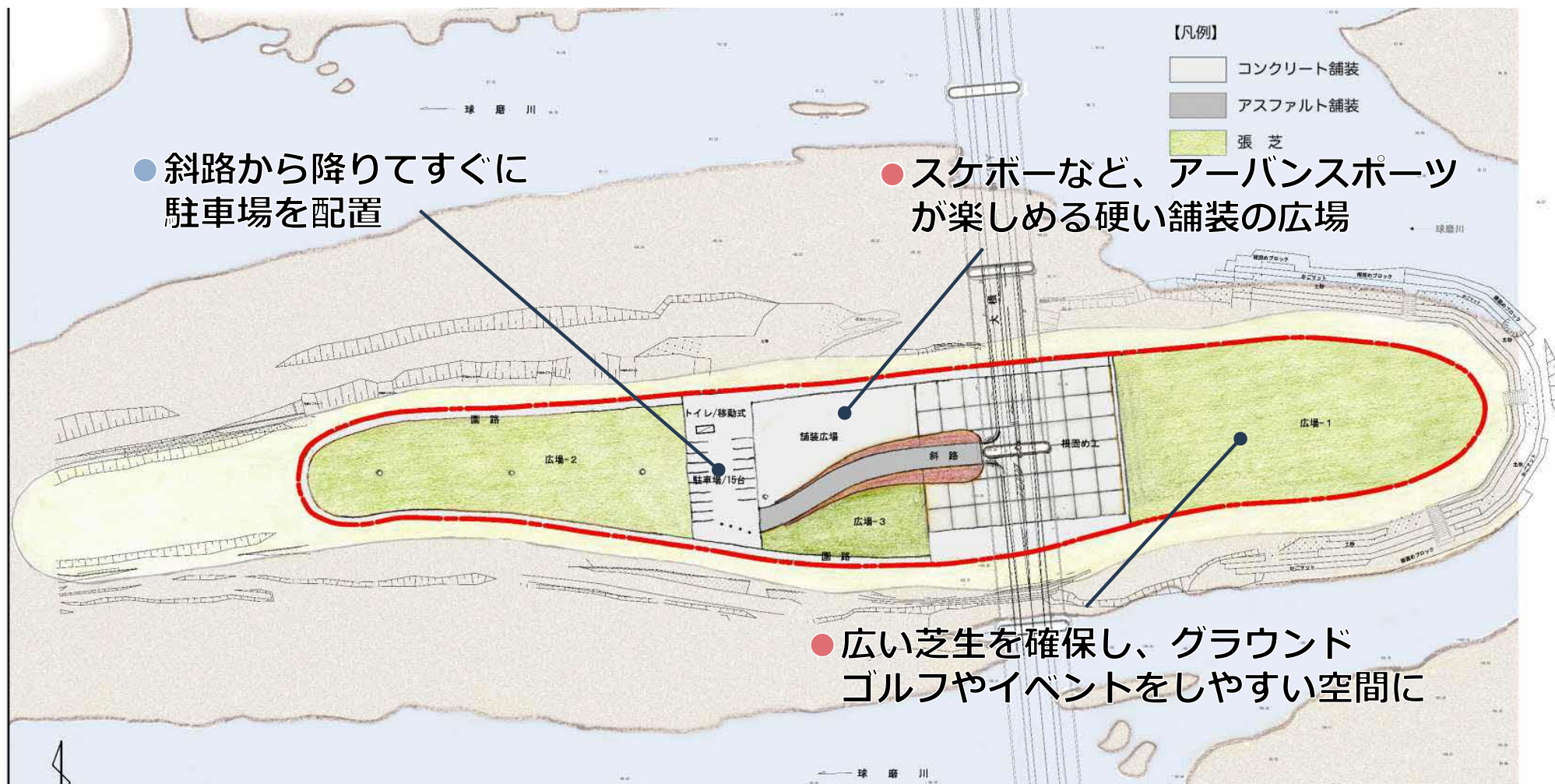
B案

周辺の施設や自然との関係、遊びの機能を充実した案

C案

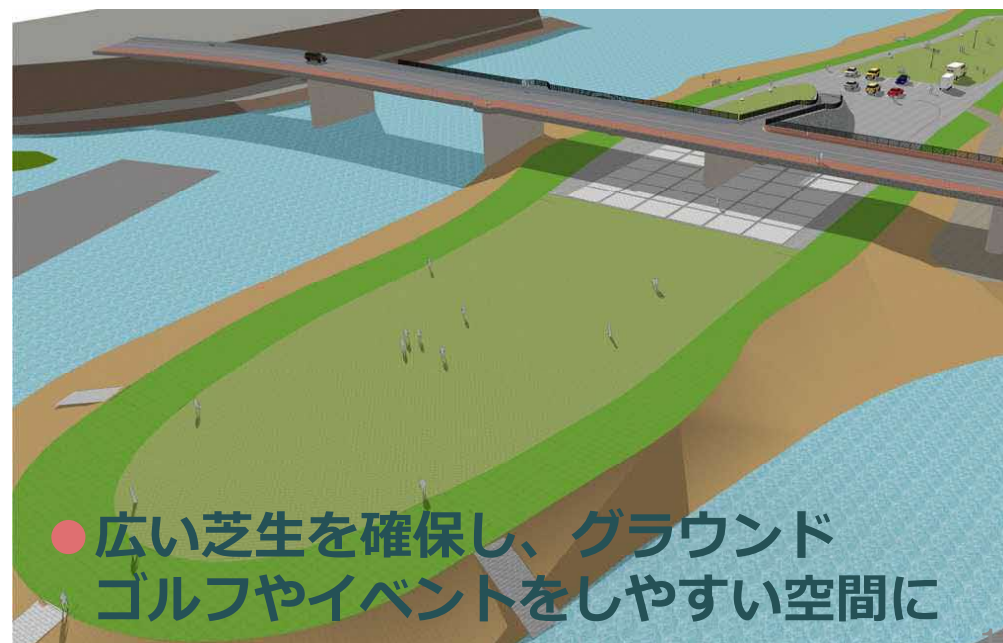
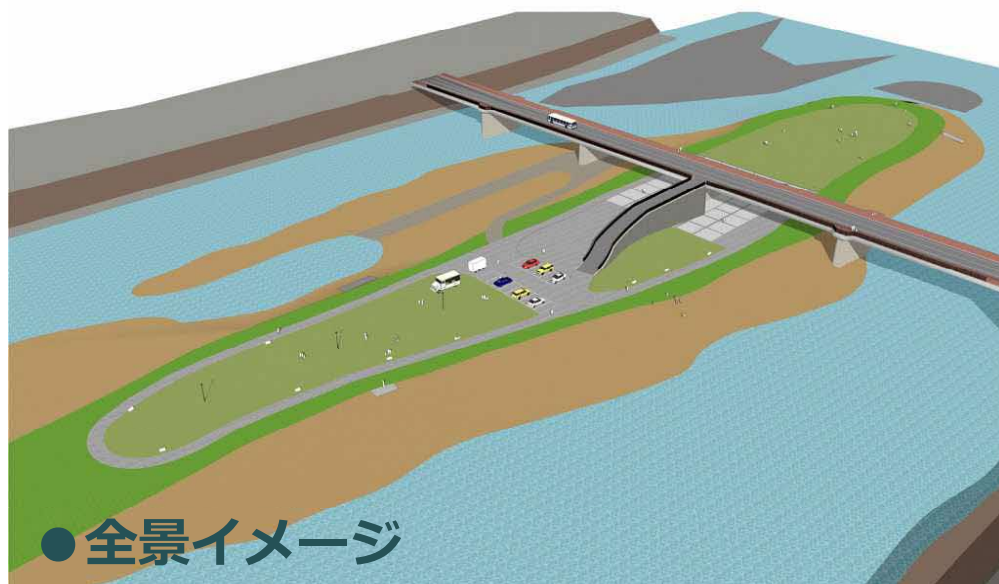
活動が行えるスペースを広く確保した案

災害復旧工事案

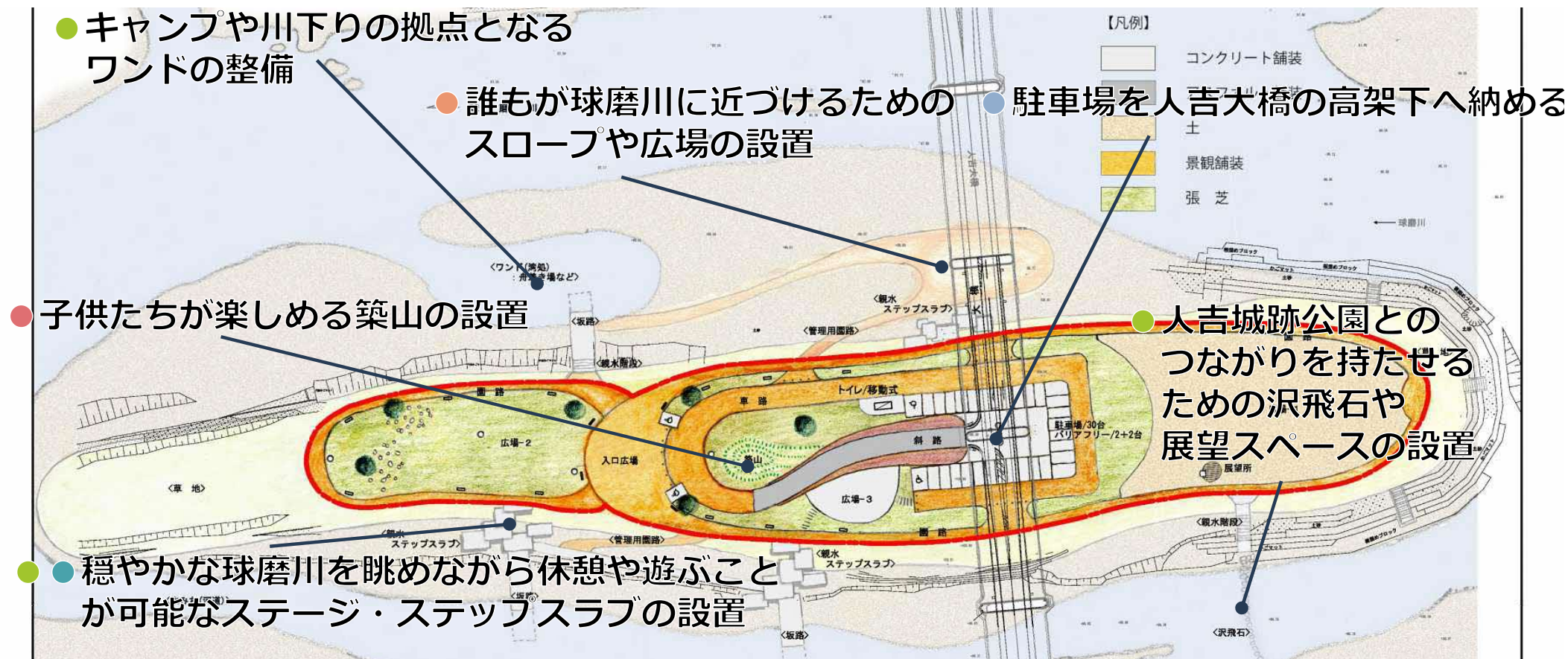


災害復旧案のポイント！

- イベント・アクティビティ（アーバンスポーツ拠点の整備、イベント会場となる広場の整備）
- 歩行空間・照明（使いやすい駐車場）

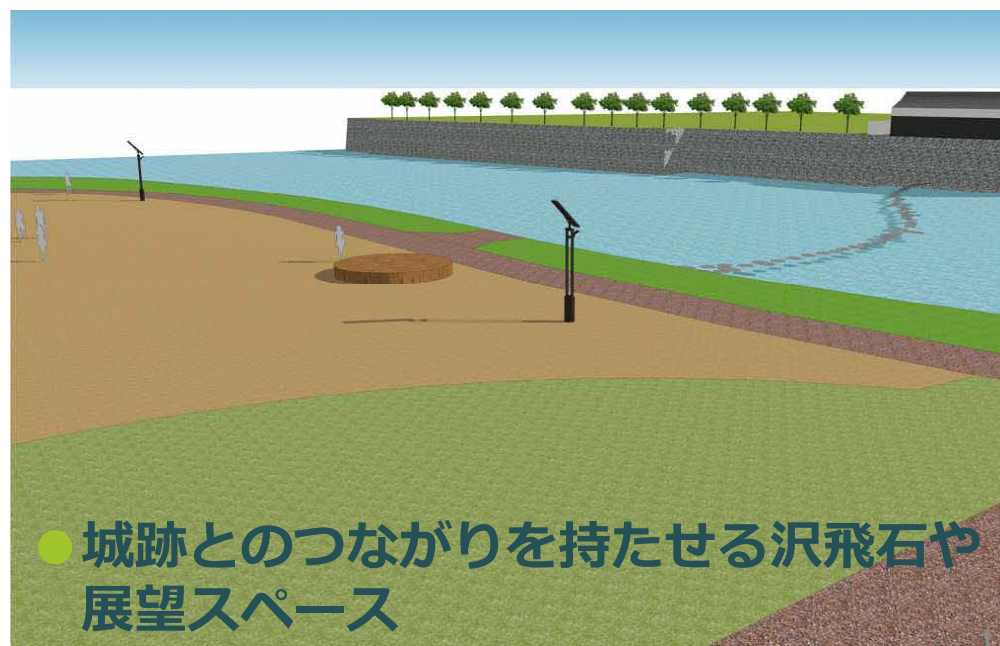
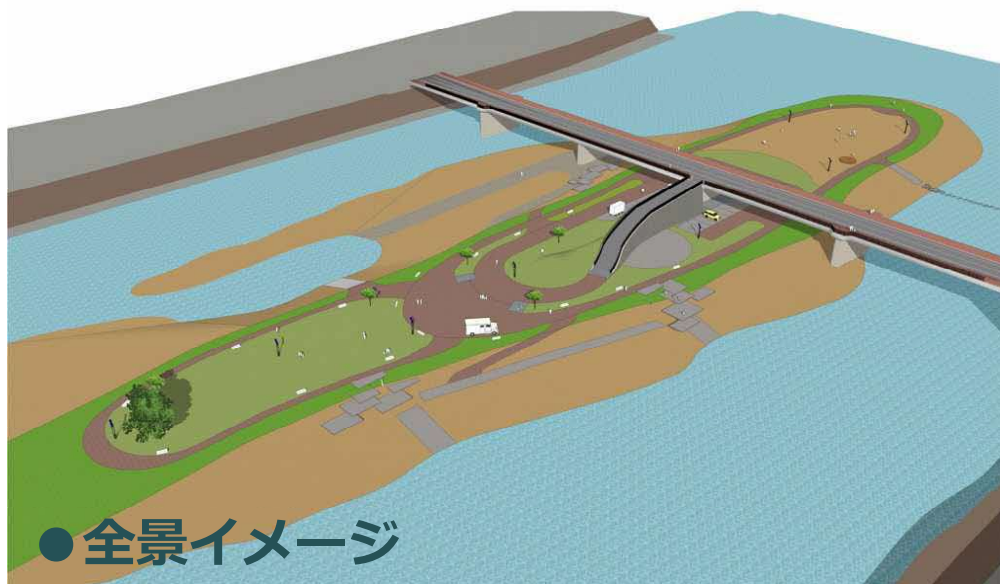


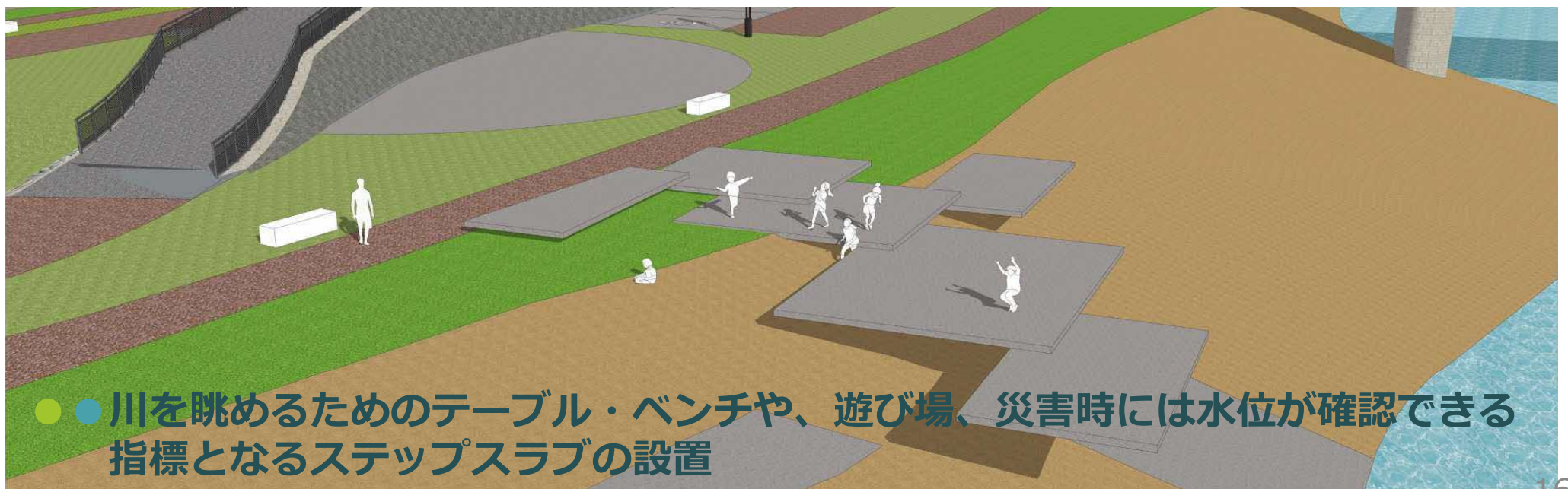
周辺の施設や自然との関係や、遊びの機能を充実した案



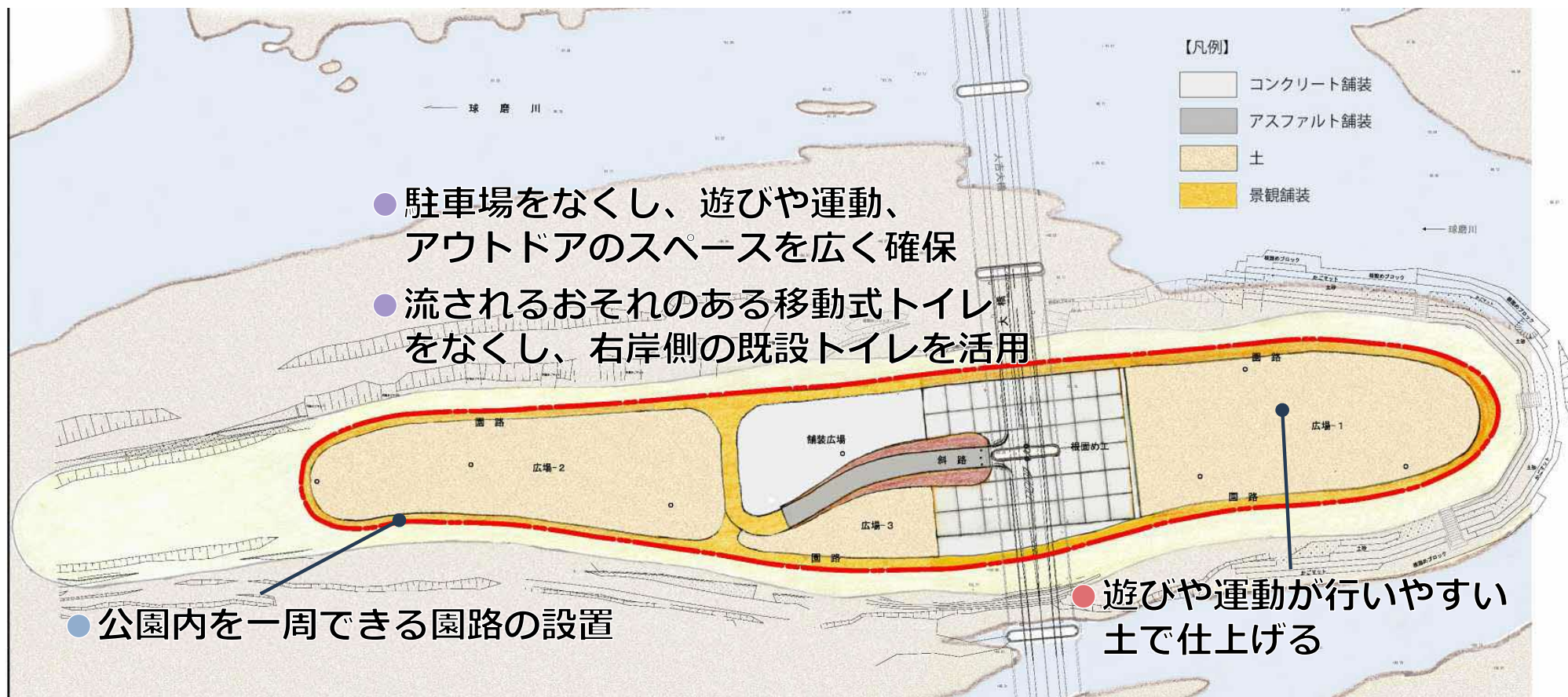
みなさまからいただいたご意見のポイント！

- 自然・景観（親水空間の整備、周辺資源と一体的な景観維持）
- イベント・アクティビティ（アウトドアの拠点の整備、遊び場の整備）
- 歩行空間・照明（安全に歩くことができる園路整備、駐車場）
- 交流（誰もが集うことが可能な場の整備）
- 災害（水位上昇などが分かる工夫）





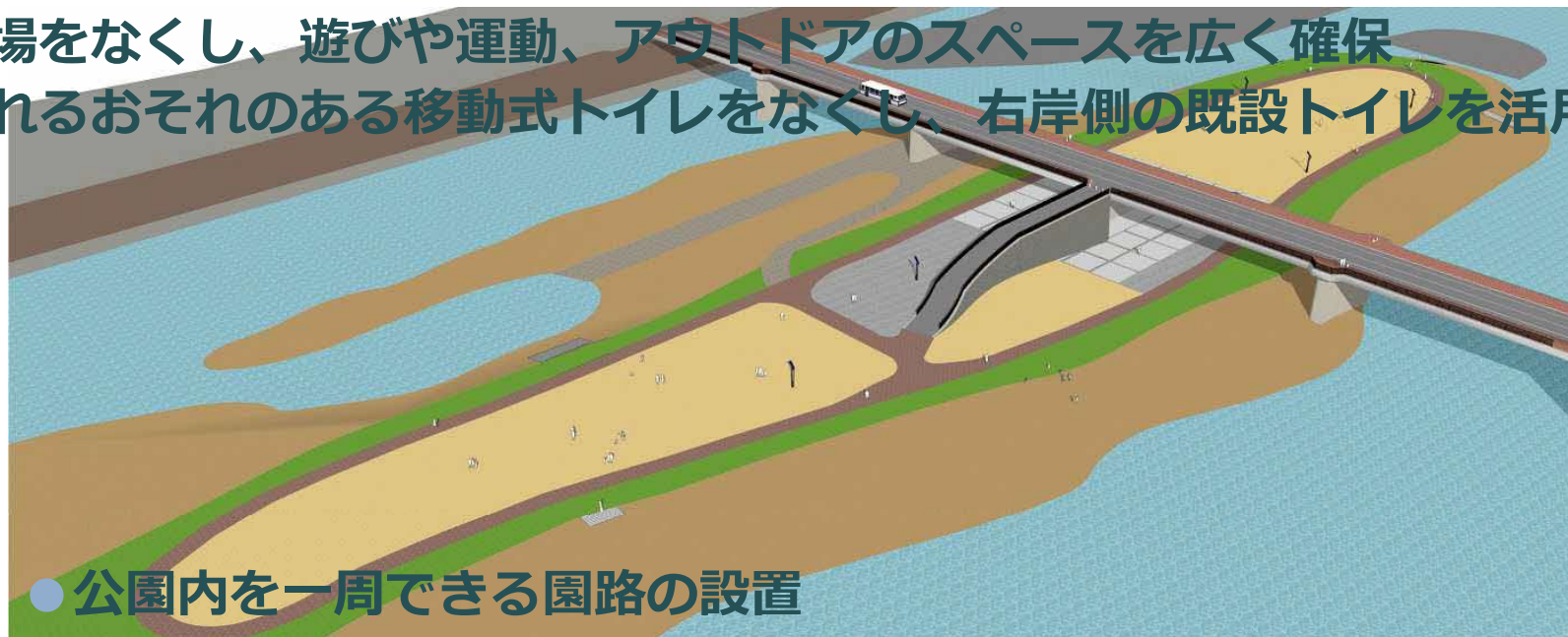
活動が行えるスペースを広く確保した案



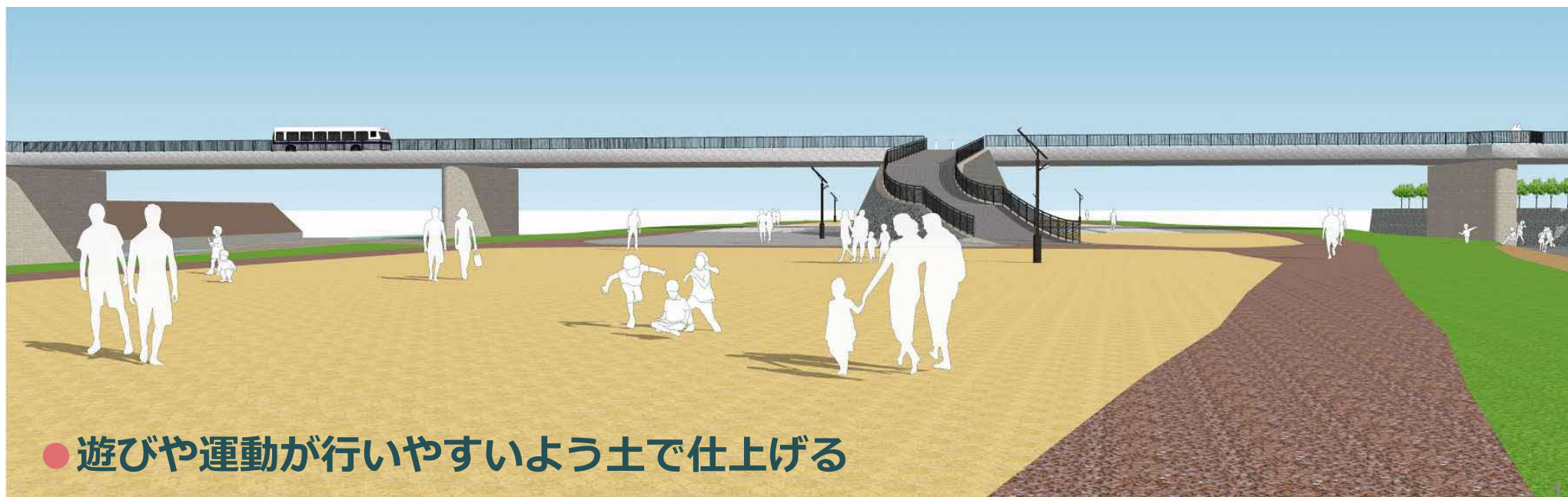
みなさまからいただいたご意見のポイント！

- イベント・アクティビティ（遊びや運動が行いやすい舗装の整備）
- 歩行空間・照明（安全に歩くことができる園路整備、照明配置）
- 維持・管理（駐車場とトイレがない場合を仮定）
- 災害（災害への対応が比較的容易）

- 駐車場をなくし、遊びや運動、アウトドアのスペースを広く確保
- 流されるおそれのある移動式トイレをなくし、右岸側の既設トイレを活用



- 公園内を一周できる園路の設置



- 遊びや運動が行いやすいよう土で仕上げる

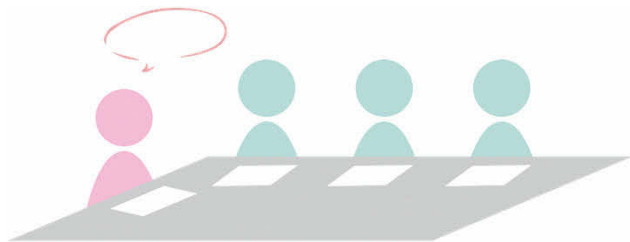
4

ワークショップに向けて

■ワークショップとは

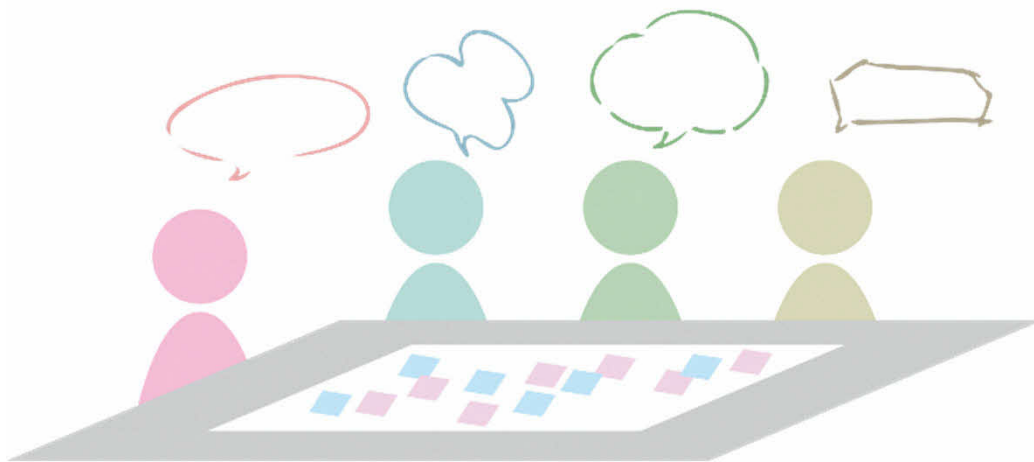
参加者が自ら考えながら情報を共有し、知恵を出し合って成果を創造する場

■通常の会議



- ・ **一人が発言**をし、その他の人は聞いている
- ・ メモなどは取っていても、その内容の**共有**はされない

■ワークショップ



- ・ **全員が発言**をし、話を聞いている
- ・ 意見をわいわい話すことで、その場にいる**全員でまとめていく**

参加者のみなさんが主役です！

■ワークショップの3つのコツ

①自分から積極的に参加する

日頃感じていることなどを素直に、積極的に発言してみましょう。積極的に参加し、みんなで楽しみましょう。

②他人の意見をよく聞く

話したいことがたくさんあると思いますが、他の人の意見もしっかりと聞き、みんなで意見が出しあえるような空間づくりを心がけましょう。

③他人の批判をしない

楽しく発言するために、他の人の意見を批判しないようにしましょう。自分と異なる意見は、貴重な意見です。

STEP 1 : それぞれの案の良いところを見つけよう

- ①各案のポイントを理解し、それぞれの良い点を抽出する
- ②A案をベースとして、中川原公園の理想形を描く

STEP 1 : それぞれの案の良いところを見つけよう

【評価のポイント】

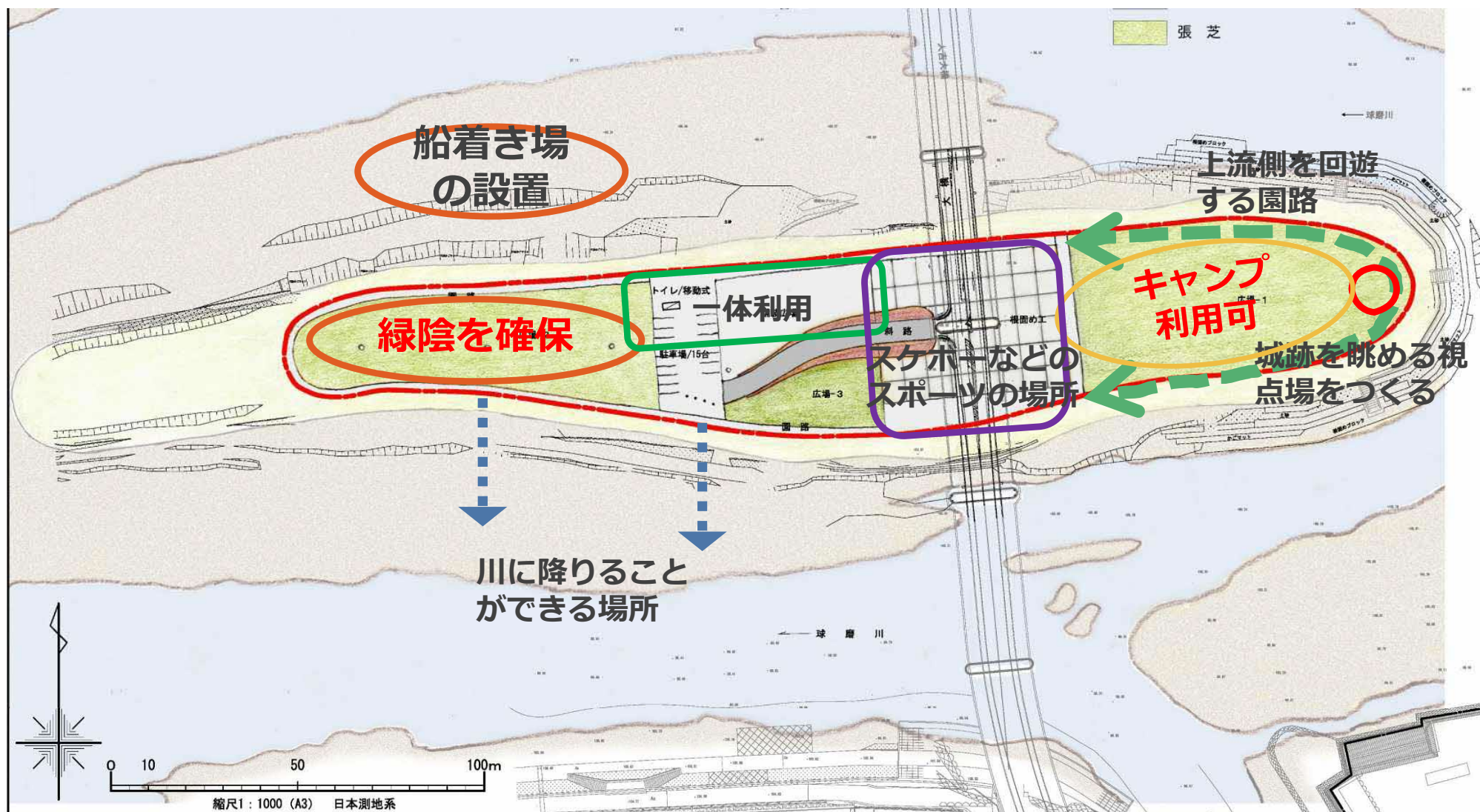
- ・ 駐車場の位置
- ・ 広場の使い分け / 利用イメージ
- ・ トイレの位置
- ・ 園路のルート
- ・ 城跡や球磨川との関係

A 班

A 案	B 案	C 案
イベント 利用がし やすい 災害対応 もしやす い 駐車場が 中央で使 いやすい 舗装広場 と駐車場 を一体的 に使える	敷地を有 効に活用 できる 駐車場が 隠れて景 観が○ 親水空間 の場所が 良い	マナーよ く利用が できる 広場を広く 活用するこ とができる 日常利用 がしやす い

STEP 2 : 中川原公園の理想形を考えよう！

※作業イメージ





わからないことなどがあれば、
各班のファシリテーターに
お気軽に
お尋ねください。